

福島医大病院ニュースレター

編集・発行/附属病院患者サービス向上委員会

〒960-1295 福島市光が丘1番地 / TEL (024) 547-1111 ホームページ <http://www.fmu.ac.jp/byoin/index.php>

新任挨拶



医療情報部
部長 門馬 智之

平成30年7月より、福島県立医科大学附属病院 医療情報部部長を務めさせていただきます。

医療情報部の役割、主な業務を紹介させていただきますと、医療情報システムの保守管理、医療情報の利活用がございませぬ。医療情報システムとは、聞きなれない言葉かもしれませんが、診療の基盤である電子カルテを包括したシステムのことです。診療とは、疾病の診断、治療および予防を目的とするものであり、このために多くの情報を収集し意思決定を行う必要があります。現在では、高度化した医療情報を適切に判断、処理することが求められています。

元々、医療情報システムは、医療機関の業務、特に医事会計業務を支えるところから始まり、発展を遂げてきました。全国的に、医療情報（電子カルテ）システムの導入は平成12年ごろより始まり、当院でも、平成15年より、紙の

カルテから電子カルテへと切り替わりました。機器の高度化や、医療分野の情報技術化の進歩に対応するため、適宜システムの更新を行い、当院での現在の医療情報システムは第三次システムとなっており、第三次システム移行後、現在まで、大きなシステム障害などを起こすことなく、システムを稼働しております。

医療情報システムは、診療の基盤であり、基本となる医療スタッフが収集した担当患者さんの主訴、現病歴、既往歴、身体所見、禁忌薬などの情報、高度化した医療機器からの生体情報、画像、検査データなどを共有し、治療に係わることで、医療はより効率がよく安全なものになっております。今後は、地域とも情報連携し、地域の医療機関をネットワーク化することで、病気の発症から退院後まで、一貫してサポートする質の高い医療の実現を目指しており、更には、生活環境情報なども加わり、予防医学への発展も期待されております。

医療情報部は、安全と安心の医療を提供し、業務を効率的に遂行するために、より優れた医療基盤の整備と管理を行うべく、これからも努力してまいります。

第43号のなかみ

- 1 ページ……○新任挨拶
- 2 ページ……○「パンダハウス」チャリティーバザーが開催されました
○リレー・フォー・ライフ・ジャパン福島2018を終えて
- 3 ページ……○高校生の一日看護体験
○第57回全国自治体病院学会「県民公開講座」のお知らせ
- 4 ページ……○「ふたり主治医制」の推進について

マチのほっとステーション
LAWSON

ローソン福島県立医科大学附属病院店（エレベーターホール隣）
ローソン福島県立医科大学店（7号館内）

「パンダハウス」チャリティーバザーが開催されました

8月7日～8日の2日間、医大病院玄関ホール及びみらい棟通路において「認定NPO法人パンダハウスを育てる会」によるチャリティーバザーが開催されました。会員による手作りバッグや小物、アクセサリなどが展示販売されました。おかげさまをもちまして、大勢の方にご来場いただき、大変盛況のうちに終了いたしました。

「パンダハウス」は医大病院に入院している患者さんとその家族に、心安まる時間を提供し、安らぎを与えるもうひとつのわが家として、広くご利用いただいております。今年度4月には新棟が完成し、より多くのご家族にご利用いただけるようになりました。

「パンダハウス」の運営は、会員会費、今回

実施されたバザー収益、一般の方からの募金、ボランティアによるサポートにより行われています。今後ともパンダハウスへのご理解をいただきますようお願いいたします。

なお、次回のチャリティーバザーは平成30年12月頃を予定していますので、是非お立ち寄りください。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン福島2018を終えて

リレー・フォー・ライフは、がん患者や家族、その支援者らが公園やグラウンドを会場に、交代で24時間にわたって歩き、がん抑圧への願いを新たに深めあうチャリティーイベントです。福島では2010年に医大グラウンドで1回目を開催し、今年で9年目を迎えました。今年は8月25日26日に「あづま総合体育館」を会場に延べ2000人の参加があり、募金額も450万円を超えました。25日15時にスタートしたサバイ

バズラップでは、サバイバーを多くの参加者が拍手で祝福しました。その後はリレーウォークと並行して音楽やダンスなどのイベントが行われ、夜には亡くなった方を偲ぶルミナリエセレモニーが行われました。2日目は12時の閉会まで、ファイトバックセレモニーや「福島県のがん対策」講話などが行われました。

8月31日（金）には医大正面玄関でルミナリエサテライトを開催しました。入院中の患者さまやご家族が参加され、コーラスと一緒に歌ったり、演奏にあわせた実行委員メンバーのダンスなどもあり、素敵な時間が流れました。



毎年福島県看護協会では、高校生（1年生、2年生、3年生）を対象に県内各地の施設に「高校生看護一日体験」事業を実施しています。この事業は、人口の高齢化および医療の高度化とともに看護の社会的需要が高まる中で、21世紀を担う高校生に「看護体験」を通して、人々の生命を守る大切な仕事であることを理解し、看護への関心を高めることを目的としています。今年も医大病院では29名の高校生を受け入れました。

午前中は、各病棟で看護師とともに看護ケアの見学、移送などを体験しました。また看護師の仕事について、日頃思っている疑問や知りたい事など積極的に質問をしていました。午後は病院の各施設（薬剤部、検査部、リハビリ室など）の見学をしたあと、フライトナースから、ドクターヘリの仕事内容を聞くことが



できました。ヘリポートでは、ドクターヘリが実際離陸する現場を間近に見ることもできました。

最後に、参加した高校生と病棟の看護師と意見交換会を行いました。その体験を通して、「コミュニケーションが大事」「思いやりを持って患者さんに接することが大切」「患者さんからありがとうと言われてうれしかった」「ますます看護師になりたいと思った」などの感想が聞かれました。短時間の体験ではありましたが、看護師になりたいという夢に着実に近づいてることを強く感じました。今後看護職への進路を選択してくれることを期待しています。



第57回全国自治体病院学会「県民公開講座」のお知らせ

10月に郡山市において、第57回全国自治体病院学会が開催されます。

本学会では、一般の方にもご参加いただけるよう特別講演2題を「県民公開講座」として開催いたします。**入場無料、事前の申込不要**ですので、お気軽にご参加ください。皆様のお越しをお待ちしております。

日時：2018年10月19日（金） 14：40～16：40

開場：けんしん郡山文化センター

（郡山市民文化センター）2階大ホール

内容：①14：40～15：40

「笑いと医療

～こころとからだを癒す笑いの効果～」

大平 哲也（公立大学法人 福島県立医科大学
医学部 疫学講座 教授）

②15：40～16：40

「一生幸せに生きる脳を育むには」

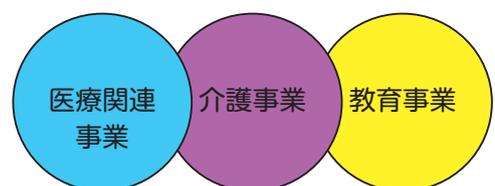
澤口 俊之（人間性脳科学研究所 所長）



大平 哲也 先生

澤口 俊之 先生

全国展開するニチイの3つの事業



株式会社 ニチイ学館

福島市栄町6-6 UNIXビル3F
TEL024-524-2835 Fax024-522-0306

「ふたり主治医制」の推進について

福島県立医科大学附属病院は、ふたり主治医制の推進をしております。

「ふたり主治医制」とは、地域のかかりつけ医と当院の医師とで互いに連携しながら共同で治療を行うことです。

かかりつけ医とは日頃の健康管理等（予防・治療・相談）を行っていただく地域のお医者さんです。気になることがあったらかかりつけ医に相談していただきます。かかりつけ医が当院において専門の治療及び検査が必要と判断した場合は、かかりつけ医から当院へ紹介をしていただきます。

当院では、紹介された患者さんに対し、大学病院としての専門的な診察・検査・手術等を行います。

また、大学病院としての治療が終わった場合は、かかりつけ医へ逆紹介し、かかりつけ医において経過観察やその後の治療を行っていただきます。

当院はかかりつけ医とともに役割分担を明確にし、協力しあって質の高い医療を提供できるよう努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

～ふたり主治医～

かかりつけ医

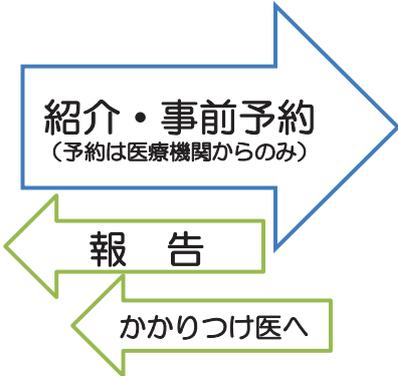


総合医

福島県立医科大学附属病院の役割



専門医



- ①日頃の健康管理（予防・治療・相談）をおこなっていただく、地域のお医者さんです
- ②気になることがあったら、まず「かかりつけ医」に相談しましょう
- ③症状に応じて、適切な医療機関を紹介します

- ①大学病院として、先進医療の推進、高度医療を提供します
- ②専門的な診察・検査・手術などの治療を行います
- ③「かかりつけ医」と一緒に患者さんを診ていきます

すべてを地域のために

東邦銀行

ご利用・お問い合わせは 福島医大病院支店

窓口営業時間：平日午前9時から午後3時

電話 024-548-5331 (受付時間：平日午前9時から午後5時)

スターバックスコーヒー福島県立医科大学附属病院店

営業時間 平日 7時～20時
土日祝 9時～19時

アメリカ シアトル生まれのスペシャルティコーヒーストア。高品質のアラビカ種コーヒー豆から抽出したエスプレッソがベースのバラエティ豊かなエスプレッソドリンクやバスター、サンドイッチをお楽しみいただけます。